

2018年1月18日

八千代工業株式会社
(JASDAQコード 7298)

土田和歌子選手の競技転向について

八千代工業株式会社（以下、ヤチヨ）は、2014年10月より車いすアスリート土田和歌子選手と雇用契約を締結し、車いす陸上競技へのチャレンジを続けてまいりました。このたび土田選手は、車いすマラソンからパラトライアスロンへ競技を転向することとしましたのでお知らせいたします。

リオデジャネイロパラリンピック後、土田選手は新たな進化を目指した身体づくりのため、クロストレーニングとしてハンドサイクルおよびスイミングを取り入れてきました。また、この身体づくりの効果確認として国内外のパラトライアスロンに挑戦し、2017年5月14日に開催された「ITU世界トライアスロンシリーズ（2017／横浜）」では女子PTWCクラスで優勝を飾りました。パラトライアスロン挑戦後は、「第37回大分国際車いすマラソン大会」以降のレースに向け、再び車いすマラソンに特化した活動を行ってきました。

これら2017年の活動を踏まえ、土田選手は今後、競技活動をパラトライアスロンに集中し、自らの新たな可能性に挑戦していくこととしました。土田選手との出会いからこれまで共に歩んできたヤチヨは、土田選手の強い志とチャレンジングスピリットを最大限に尊重し、土田選手の競技活動を引き続き強力にサポートしていきます。

また、ヤチヨは、障がい者スポーツの発展と当社内におけるカーボン技術の構築を目指して、「1秒でも速く」、「風をきって走る喜び」を多くの競技者の方々と共有したいという理念のもと、ホンダ太陽株式会社および株式会社本田技術研究所の協力により、ものづくりの会社ならではの高い技術力を駆使した、高品質でより進化したカーボンフレームの陸上競技用車いすの共同研究および製造、販売に取り組んでいます。今後も引き続きご愛用いただくお客様、選手の皆さまをサポートしていくとともに、陸上競技用車いすを進化させ、障がい者スポーツの発展に寄与してまいります。

■ 土田和歌子選手の2018年の参戦計画

- ・ 2月17日 ITUパラトライアスロンワールドカップ（2018／デボンポート）
- ・ 5月12日 ITU世界パラトライアスロンシリーズ（2018／横浜）
- ・ 6月30日 ITU世界パラトライアスロンシリーズ（2018／イゼーオ）
- ・ 7月27日 ITU世界パラトライアスロンシリーズ（2018／エドモントン）
- ・ 9月12日 ITU世界パラトライアスロン選手権（2018／ゴールドコースト）

※ 上記のほか、アジア選手権、国内大会にも出場予定

■ 土田和歌子選手のコメント

2016年リオデジャネイロパラリンピックが終わり、心境、体調の変化もあり、昨年挑戦したパラトライアスロン競技に対して自分の未知なる可能性を感じました。一度は両立を考えた時期もありましたが、実際はそんなに甘いものではなく、この競技を極めていくには退路を断つ必要性を感じ、20数年間続けてきた車いすマラソンから転向する意志を固めました。これから一年一年、真摯に競技に取り組み、その先、2020年東京パラリンピックに挑戦できるのであれば全力でチャレンジしていきたいと思います。

■ 本件に関するお問い合わせ
経営企画室 経営企画ブロック 広報担当
(埼玉県狭山市柏原 393 TEL 04-2955-1211)